

# 北はりま定住自立圏

協定締結日：平成22年10月6日

圏域市町	圏域人口（R2国調）
西脇市（中心市）、多可町 [1市1町]	57,934人
	圏域面積
	317.6km <sup>2</sup>

## 圏域の将来像

“うるおい”と“やすらぎ”を感じる 暮らし豊かな 北はりまの郷

## 主な取組

### 地域医療体制の推進

- ・地域の関係者が一体となって地域医療を守り、支える気運を醸成するため、医師会などによる地域医療住民フォーラムや、医療講演会の開催支援を行うとともに、地域医療を守るため活動する住民団体の取組を支援する。
- ・より専門的かつ効率的な医療提供を可能とするため、市立西脇病院から多可赤十字病院への医師派遣を行い、病院に不足する診療機能の補完を図る。
- ・市立西脇病院から多可町の町立診療所への代診医の派遣を行い、休診することなく患者の診療が可能となる体制を整える。



### 西脇多可新人高校駅伝競走大会の開催支援

西脇市と多可町をコースとする「西脇多可新人高校駅伝競走大会」には、毎年、全国の強豪校をはじめ男女合わせて100チーム以上が参加しており、地元住民による特産品の販売など交流事業としての側面も有する本大会の開催を支援している。



## 基本理念

「地域規模にふさわしい安心・快適な生活基盤の確立」を基本理念に、両市町が持つ都市機能や生活機能を十分に生かしながら、集約と連携による効果を最大限に発揮し、活力と魅力ある生活圏の創造に取り組む。

### 農産物直売所の運営による販路の確保

西脇市立北はりま農産物直売所「北はりま旬菜館」において、圏域内で生産された安全で安心な野菜を販売しており、農産物の販路を確保することで、地産地消の拡大と生産者の意欲の向上を図るとともに、農家所得の向上や関連産業の活性化も目指す。



### 火葬・葬儀業務の共同実施

西脇多可広域斎場「やすらぎ苑」において、簡素で低廉な葬儀を行い、圏域住民の施設利用需要に対応する。



### 消費生活・多重債務相談窓口の相互利用

両市町で開設する消費生活・多重債務相談窓口について、圏域住民が、平日は西脇市及び多可町の窓口を相互に利用できる体制を整え、消費者被害に対する迅速かつ適切な対応を図る。